

累積した潜在赤字

四、五月は暫定予算

II 表彰条例など提案 II

これから市政のあり方を決める定例市議会は、この十二日開かれました。

会期を二十四日までの十三日間（十三、四、五日と二十、二十一日を休会、十六、七日

一般質問、十八、九日質疑、二十、二十一日委員会、二十四日採決）と決め、職員の勤務時間その他勤務条件の一部改正条例

年度一般会計（四、五月）暫定予算、上水道、國保の各特別会計予算、表彰条例

中小企業基本対策審議会条例など三十四議案と一般会

計補正予算の専決処分の報告件などを一括して上程し、そのあと金堂市長から施政方針を述べ、つづいて議案について市長からそれ提案理由の説明がありひとま寸散会しました。

これらの議案は金堂市政へ、事実上第一歩を踏み出したといえます。

ところで、多くの市民の方たち

は赤字財政が解消される年として

い公約のすべてを果すことはでき

ない。

かくあり、人件費、物件費の積上

がりなどともあります。市財政は緊迫をつけ、財政の見通しがつかない状態にあり、そのため、

般会計における当初予算の計上は

むづかしく、財源の確保に努力す

るとともに、とにかく慎重に検討を加

えて、五月までに骨格予算案を編成することになったようです。

ところで金堂市長は

「ことしで赤字解消の年」といって

とて市長選挙当時、市民にいろい

う努力し、かねて市民から熱情さ

れていた集会所を兼ねた、総合体

育館を四十一年度に建設する。」

と施政方針を述べました。

主な議案の内容は、

中小企業基本対策審議会条例

中小企業の体質改善（設備の近代化、経営管理の合理化、構造の高度化）や生産物の移出、輸出の振興、労働力の確保などについて、委員十人（中小企業団体や金融機関の役職などから選出）によって調査研究し、企画の発展のための基本対策を審議

しようとするために設けられる

ものです。

総額九千三百五十七千円

（議入）市山税三千九百九十三万

三千円、臨時用地特別交付金五

百七十九万九千円、分担金及び

負担金五百五十六万円、使用料及

び手数料四十五万八千円、国庫

負担金二千五百九十九万四千円

五百九十九万円、その他八十

七万三千円

（収出）工賃費一百一十九万

五千円、総務費千五百五十五万・

千円、民生費四千五百三十二万

円、衛生費二千五十五万二千円、

労働費五百八十五万一千円、農

林水産費四百一千万五千円、商

工費三十六万一千円、土木費：

百六十七万二千円、消防費百四

十五万円、教育費一千三百四十四

万八千円、公債費二百六十九万

三千円、予備費五百六十九万

（転た内よ

更し以し

變）日いま

所を転居

ときは14日ま

に届出しま

う。

住民登録

しかし、できる限り各種事業を、他の公共団体に寄附し、その行為がよくすぐれています。建設省に依頼しており、マスター

プランのでき次第実施する。

市の発展をはかるため産業の開

発に力を入れたい。たとえば南部

の砂丘開発、中部の米作農家の多

角経営、北部のミカン畑の造成や

中小企業の振興対策など住みよい

町づくりの構想を練っています。

また、小中学校の統合を図り、

設備の充実と教育効果をあげるよ

う努力し、かねて市民から熱情さ

れている集会所を兼ねた、総合体

育館を四十一年度に建設する。」

と施政方針を述べました。

主な議案の内容は、

人などの届け出をしないものが

あり、その確認調査のため担当

員は苦労している。取り得くと

いうことではなく、懶惰な不正受

給者は皆発の処置がとれる。

久松の船たまりを早く使用で

きるようにしてほしい。

課長 横田までの改修はできてい

るが、堤防の切り取りが一昨年

末から行なわれていない。議会

で決議されているものであり、

四十一年度も要求している。県

漁港課でもその裏付けをしてく

れていますので、九分通りはでき

るだろう。

県議 田口の導流堤は県が工事を

しているので、九分通りはでき

るだろう。

ほかに川越地区、南部小の校舎と

ブルの問題などの話しがなされ

ましたが、はじめの財政事情の説

明からか、総じて無から有への努

めを望む声が多く聞かれました。

力をおこして、より早く実現され

るようとするために設けられる

ものです。

（転た内よ

更し以し

變）日いま

所を転居

ときは14日ま

に届出しま

う。

住民登録